

令和2年10月8日

**長野県歯科医師会と協会けんぽ長野支部で健康づくり包括協定締結
～10月15日に締結式を開催～**

長野県歯科医師会【伊藤正明会長】と全国健康保険協会（協会けんぽ）長野支部【清水昭支部長】は、長野県民の健康づくりに関する取り組みを相互に連携・協力して推進するため「歯及び口腔を通じた長野県民の健康づくり推進のための包括的連携に関する協定」（健康づくり包括協定）を締結いたします。

今回の協定は、長野県民の「健康寿命の延伸」を目指して相互に連携協力した取り組みを進めることにより、長野県民の健康増進に資することを目的として締結するものです。

今後の取り組みとして、かかりつけ歯科医の普及、定期的な歯科検診の受診、生活習慣病の発症予防と重症化予防について、連携・協力を行うほか、セミナー・イベント等を活用した健康づくりの普及啓発に向けて協議を行う予定です。

つきましては、下記のとおり締結式を行いますので、包括協定締結の概要、締結式当日の様子等について、ぜひ各種報道等で取り扱っていただきますようよろしくお願いいたします。

記

日時 : 令和2年10月15日（木） 13:00～
場所 : 長野県歯科医師会 会議室（長野市稲葉2141）
出席者 : 長野県歯科医師会長、協会けんぽ長野支部長 他

●参考資料 「歯及び口腔を通じた長野県民の健康づくり推進のための包括的連携協定」の締結について

【お問い合わせ先】
〒380-8583
長野市南長野西後町 1597-1
長野朝日八十二ビル 8階
全国健康保険協会長野支部
企画総務グループ 田邊・東（ひがし）
TEL:026-238-1251 FAX:026-238-1257

参 考 資 料

「歯及び口腔を通じた長野県民の健康づくり推進のための包括的連携に関する協定」 の締結について

1. 目的

長野県歯科医師会及び全国健康保険協会（協会けんぽ）長野支部が協会けんぽの加入者ひいては長野県民の「健康寿命の延伸」を目指して相互に連携協力した取り組みを進めることにより、長野県民の健康増進に資することを目的に協定の締結を行う。

2. 経緯

近年のさまざまな研究から歯周病とメタボリックシンドロームは下の①から③のように、相互に影響し合いながら、互いを悪化させることがわかってきた。

- ①歯周病によって噛む機能が低下すると肥満になりやすい。
- ②歯周病の原因菌である歯周病菌が血管に入ると血糖値をコントロールするインスリンの働きが悪くなり、糖尿病を悪化させる。
- ③逆に肥満や糖尿病の人は歯周病を発症しやすく、しかも重症化しやすい。

このようななか、長野県歯科医師会と協会けんぽ長野支部が連携・協力した取り組みを推進していくことで、長野県民の健康を増進することにつながるとの共通の認識に至ったことから、協定締結の運びとなった。

3. 連携・協力事項

- （１） かかりつけ歯科医の普及に関すること
- （２） 定期的な歯科検診の受診に関すること
- （３） 生活習慣病の発症予防と重症化予防に関すること
- （４） その他県民の健康づくりの推進に関すること

4. 期待される効果

- （１） 歯周病と生活習慣病の予防や重症化予防について、より効果的な周知広報が可能となる。
- （２） 合同でセミナーやイベントを開催することで、県民に対する新たな啓発の機会の創出が可能となる。
- （３） 連携協力して歯科検診の普及を図ることで、歯科検診の受診機会を拡大する。